

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2022. 4. 7 NO. 339

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



予算特別委員会で要求

生活保護の案内 区ホームページが一部改善

この4月から、杉並区的生活保護の案内ホームページが一部改善されました。3月の予算特別委員会で求めていたものです。

法の趣旨に反する誤った記載

生活保護法には、親族による扶養（経済的援助を受けること）は保護に「優先」という規定があります。しかし、これは実際に仕送り等があった場合に、その金額を保護費から差し引くというものであり、扶養義務者からの援助を優先しなければ保護を受けられないということではありません。ところが、杉並区のホームページでは、親族からの援助が、生活保護の「要件」「前提」と記載され、生活保護の支援団体からも「明確に法に違反した説明」と指摘されていました。

質問 生活保護について聞きたいのですが。(1)

改訂前 (令和4年3月31日まで)

保護を受けるための要件はありますか。

保護を受ける前提として、以下のような努力をしていただきます。

1. 働ける人は能力に応じて働いてください。
2. 貯金や生命保険など活用できるものは生活費に活用してください。
3. 親・きょうだい・子どもなど扶養義務者からできる限りの援助を受けるようにしてください。
4. 年金や手当などの法律や制度で受けられるものは全て受けてください。

改訂後 (令和4年4月1日から)

保護を受けるにあたって他に利用できることがあれば、それを優先して活用していただきます。

例えば

1. 働ける方は能力に応じて働いてください。
2. 貯金や生命保険など、活用できるものは生活費に活用してください。
3. 親、きょうだい、子どもなど扶養義務者から援助が期待できる場合。
4. 年金や手当などほかの法律や制度で受けられる



(区ホームページより抜粋)

私は、予算特別委員会で、記載は不正確であり、早急に改善を求めました。区は、4月1日には改修するべく準備していると答弁。また、生活保護を受けるには「住んでいない家や土地の売却、自動車の処分をする」との記載があるが、場合によっては保有も認められることもあるため、訂正するよう要求。この部分についても削除されました。予算特別委員会の質疑では、区も、今後も、他区の事例等を参考に様々検討していきたいと答弁したことは重要です。生活保護制度の適正な運用や制度の改善に向けて、引き続き力を尽くす決意です。

「今後も他区の事例等を参考に様々検討していく」と答弁



5日、自由法曹団（弁護士団体）の方々と、杉並区的生活保護の運用等について意見交換しました。



中野区が作成した「生活保護の申請は国民の権利です」と記したポスター。区の施設に貼りだし、周知活動を強化しています。

党区議団が委員長を務める区民生活委員会で徹底審査に取り組む

杉並区議会の陳情審査率が一部向上へ

杉並区議会の陳情審査率は異常な低さ

杉並区議会では、住民から提出された陳情の審査率が極めて低いことが問題となつています。

陳情は、付託された委員会の委員長判断で審査が行なわれますが、委員長が積極的な審査を拒む場合は審査されず「塩漬け」状態となり、議員任期が終了するタイミングで審議未了・廃案になります。

杉並区議会の陳情審査状況			
■令和2年度末 請願陳情審査状況 (令和3年3月31日時点)			
総数	審査数	未審査	審査率
97	11	86	11.3%
■令和3年度末 請願陳情審査状況 (令和4年3月28日時点)			
総数	審査数	未審査	審査率
130	27	103	20.8%

党区議団は一貫して速やかな審査を実施するよう、あらゆる場面であらゆる面で求めました。

党区議団は陳情審査率100%に向けて積極審査

日本共産党区議団は、令和3年度の常任委員会では、区民生活委員会の委員長（富田たく区議）を務めま

した。富田委員長は、積極的に陳情審査を行い、審査率の向上を目指しました。その結果、現時点で9件の陳情を審査。新年度に入り、閉会中審査を実施することで、同委員会の陳情審査率は100%となります。

住民の声に背を向ける委員長の姿勢は問題

一方で、保健福祉委員会（自民）、都市環境委員会（公明）の各委員長は、善福寺児童館廃止の見直しを求める陳情（署名：851筆）を審査せず「みなし不採択※」とし、都市計画道路補助132号線の計画見直しを求める陳情（署名：6千筆以上）も審査を行わない等、区民の声を吸い上げる姿勢がありません。

4月から施行された「杉並区議会基本条例」では、「議会は、請願及び陳情の適切な審査に努めることが明記されました。速やかな審査が求められます。

（※善福寺児童館の廃止議案が提案された第3回定例会で、陳情を審査せず、廃止議案の採択とともに陳情を「みなし不採択」と決定。陳情提出者の細く説明も認められなかった）



今年も美しい桜が咲きました。
(上 荻窪3丁目 UR住宅前
左 善福寺川緑地
3月29日撮影)

「ロシアはウクライナから即時撤退せよ」

ロシア軍撤退後のキーウ周辺で多数の民間人の遺体が発見されたニュースに衝撃が走りました。市民殺害は断じて許されません。ロシア軍による残虐な犯罪行為を強く非難します。



3月25日朝 荻窪駅南口

無法を止めるために何より重要なのは、世界の国々と市民社会が「ロシアは侵略をやめよ」「国連憲章を守れ」の一転で団結し、声をあげることです。私も、引き続き声を上げていきます。